18日㊏・19日㊐に行われる祭事催物

1 水天宮神事【於　水と緑と潤いのある公園】

●18日　9時50分より

千曲川の河原に湧くいで湯から発展した当地は、大昔から洪水の威力にひとたまりもなかった。堤防の出来た今日も水神の怒りを鎮める祭が温泉夏祭りの本来の姿である。

2 各公民館・各区の山車・神輿の巡行

●18日　15時45分より

町内各地区から参加した思い思いの山車と子供達の神輿が町内を練って歩く。住民の楽しみを集結して今年も盛大に頑張ろう!

3 延喜式内郷社・波閇科神社【御神楽参加】

4 民踊流し【於　中央通り】

●18日　19時～20時40分

町内各地区婦人会、各民踊連、有志の踊り連や飛び入りの踊り手が中央通りをせましと踊り連なる夜の大ページェント。

5 御神体練り込み【於　中央通り】

●18日　18時45分～22時

温泉街を勇壮な神輿行列を繰りひろげ、祭典本部前広場に安置されます。

6 木遣り・勇獅子・若連神輿《雅・姫・葵・彦》町内巡行

●19日　出立式は12時30分より

木遣り

木遣りは、重い木などを運ぶ際に大勢の呼吸を一つにまとめるために唄われていました。本祭りでは、巡行する各連の先駆けとして、夏祭り全体の露払いとして先導する役を担います。古くから木遣りを彩っていた芸妓連の皆様から受け継いだ、新生木遣り連が唄います。

勇獅子

昭和3年の御大典を記念して温泉水天宮の祭に登場した勇壮な大きさを誇る勇獅子。
お囃子と芸妓さんの手踊りを乗せた山車をひき大通りをねりまわる迫力は見もの。

若連神輿《雅・姫・葵・彦》

暴れ神輿とも呼ばれる男神・女神の神輿は豊穣と繁栄を祈る両性神の象徴をかついで、景気のいいかけ声と汗をとばして湯の街をかけまわる。イナセな法被の若者は明日の湯街のにない手である。

7 冠着太鼓

昔から祭の気分を盛り上げるものは太鼓の音色、勇壮な気を吐く大太鼓の響き。昔の伝統をアレンジして温泉太鼓は今年も元気に鳴り響く。

8 煙火大会【於　城山】

●19日　20時30分～21時

●7月18日㊏　催物・行事日程

8:00～ 8:15	●元水天宮神事
8:40～ 9:30	●澳津神社神事
9:50～11:00	●水天宮神事 【水と緑と潤いのある公園】
	●入魂式
14:00～18:00	●参加団体舞台発表 【水と緑と潤いのある公園ステージ、他】
14:00～14:30	• 五加こども太鼓 【和太鼓演奏】
14:30～14:50	• 麻　友 【音楽ライブ】
15:00～15:45	• 千曲さざなみ太鼓 【和太鼓演奏】
17:10～17:30	• 信州さらしな月の里唄実行委員会 【舞曲】
17:30～18:00	• 梅后流江戸かっぽれ上山田道場 【舞踊】
	※出演時間は転換込みの時間です。前後5分程度の転換時間をご考慮ください。
15:30～	●各山車連集合 【中央公園】 熱中症対策のため例年より開始時刻を遅らせ時間短縮しています。
15:45～17:10	●各公民館・区山車巡行
16:00～	●波閇科神社御神楽
18:00～18:50	●冠着太鼓演奏 【特設ステージ】
19:00～20:40	●民踊流し 【中央通り】
18:45～22:00	●御神体神事・出立式
	●冠着太鼓演奏
	●御神体練り込み

●7月19日㊐　催物・行事日程

12:00～	●集合【水と緑と潤いのある公園前】
12:30～12:45	●木遣り・勇獅子・若連神輿 出立式
13:15～22:00	●木遣り・勇獅子・若連神輿 町内巡行 役員→木遣り連→勇獅子連→ 神輿連(雅→姫→葵→彦) 冠着太鼓演奏(随時)
20:30～21:00	●煙火大会

※都合により時間等、変更・中止される場合も有ります。
詳しくは、祭典本部へお確かめ下さい。 ☎070-4434-9160